

ニューヨーク・シンフォニック・アンサンブル ジャパンツアー2017 in 磯子 (後援 アメリカ大使館)



高原 守 Mamoru Takahara

ニューヨーク・シンフォニック・アンサンブル(NYSE)の音楽監督兼常任指揮者。国立音楽大学卒業後レナード・バーンスタインのもとで指揮を学ぶため渡米。1979年にNYSEの前身であるニューヨーク・メトロポリタン室内管弦楽団の音楽監督に就任して以来、NYSE全体のプロデュース、マネージメントにも携わり中心的な存在として活躍中。日米友好親善に貢献したことで、平成21年度外務大臣賞を受賞。



ニューヨーク・シンフォニック・アンサンブル New York Symphonic Ensemble

1979年にニューヨーク・メトロポリタン室内管弦楽団として発足後、1983年に現在の名称に改められ、今年で38シーズン目(来日32回目)を迎える。団員はニューヨークを中心に第一線で活躍している演奏家で構成されている。毎年ニューヨークの国連本部で開催されるUNFPA(国連人口基金)表彰式では、世界中の受賞国の音楽をアレンジした演奏で好評を博している。国連本部オフィシャル・オーケストラとして活躍中。



鈴木 健史 Takefumi Suzuki

サレジオ学院中・高等部、東京音楽大学卒業後、マンネス音楽院(ニューヨーク)に進み、ディプロマ取得。学部長推薦による全額奨学生としてボストン大学大学院に入学。D.オイストラフの高弟マズルケヴィッチ教授夫妻に師事。ニューヨーク、ボストンにて4回のリサイタル開催。欧米、カナダの音楽祭コンサート出演。2005年よりニューヨーク・シンフォニック・アンサンブル(NYSE)日本公演に参加。2009年2月、みなとみらいホールで開催された『横浜開港150周年記念コンサート』で、高原守指揮の「開港記念オーケストラ」の首席を務める。2009年より毎年、ソリストとしてニューヨーク・シンフォニック・アンサンブル(NYSE)の日本公演において協演を重ねる。2012年のブラームスのヴァイオリン協奏曲の演奏は、大好評を博した。2016年の鈴鹿公演では、ヴァイオリンと和太鼓、管弦楽との共演で話題を呼ぶ。オフィシャルホームページ <http://violinconcerto.fc2.com/>

特別非営利活動法人
★サクラF奉仕団★
(理事長:片山エリコ)

★活動★

皇居勤労奉仕。世界経済、日本の歴史を学び伝統文化継承。震災チャリティー開催。

磯子公会堂

〒235-0016 神奈川県横浜市磯子区磯子3丁目5-1
(磯子区総合庁舎内)
TEL045(750)2520

JR根岸線「磯子駅」徒歩5分
市営・京急バス停「磯子区総合庁舎前」下車

